

平成 30 年 11 月 27 日

戦略室活動報告

● 現研究計画推進について

- 1) 計画推進部会・総合研究グループ・拠点間連携研究からの H29 年度成果報告（締め切り 4 月 26 日）を受けて成果の概要（案）を作成した。
- 2) 今年度（H30）の成果発表シンポジウムは 3 月 13 日 - 15 日とする。
場所：東京大学武田先端知ビル武田ホール

● 次期研究計画推進について

- 1) アンケート調査結果を受けて、戦略室・各計画推進部会準備会会長合同会議を実施し、次期研究計画を推進する上で課題間調整や不足課題の要望を行う。
- 2) 戦略室会議（予算委員長も含む）にて研究計画書・課題予算表の作成要領・課題評価基準等を決定する。
- 3) 予算委員会より次期研究課題の研究計画書の提出（8 月 5 日締切）依頼があり、各機関（大学）から研究計画書が提出される。戦略室では、提出された課題を検討し、さらなる課題の調整、予算作成方針を決定するとともに、各研究課題が属する各計画推進部会準備会（戦略室担当を含む）を決定する。
- 4) 計画推進部会準備会部会長への説明会（9 月 13 日）を実施し、予算作成方針と各準備会に属する課題、各準備会の予算を説明。各準備会から各課題への予算配分案の作成を依頼する（11 月 16 日締切）。大幅予算削減のため課題ヒヤリングの実施も依頼する。
- 5) 次期研究の全ての課題担当者に対し、メールにて、予算作成方針を説明し、各計画推進部会準備会への協力を依頼する（9 月 21 日）。

今後の予定

- 1) 現在、各準備会からの予算配分案が提出された段階。本日午後、戦略室会議を開催し、提出された予算配分案および各準備会から上がってきた意見を議論する。
- 2) 大学以外関係機関の課題（アンケート調査）については、本日の戦略室会議で各課題が属する計画推進部会を決定する。
- 3) 戦略室での議論の結果を各準備会と調整し、まとめた結果を、予算委員会に予算（大枠案）として提案する。
- 4) 1 月ごろの予算確定を受けて、最終的な来年度予算の調整方針を決める。

以上